

存続

宮地岳線ニュース

第2号

2006年9月20日発行
宮地岳線の存続を求める会
<http://xenos.to/nokoso/>

9.2 住民大集会成功に終わる！

参加者 500 名超 署名総数 6 万 1957 名 ホールに太鼓と歌声響く

去る9月2日(土)、福津市津屋崎のカメリアホールで宮地岳線存続の住民大集会が行われました。

メインは沿線自治体首長への署名簿提出でしたが、1日現在で6万1957名と予想を上回る数をお渡しすることが出来ました。

当日は、宮地嶽三柱太鼓さんや津屋崎少年少女合唱団さんもいらっしゃって演奏を披露してくださいました。

ご協力頂いた会員を始め、ご出席下さった来賓、住民の皆様にお礼と感謝申し上げます。



各首長が「存続は難しい」とコメント

初期投資の減額は西鉄との交渉次第 県へ西鉄との交渉要望

去る8月30日(水)、福岡市内で西鉄宮地岳線代替交通確保協議会が行われ、厳しい数字が示されました。

古賀市長、新宮町長、県担当者共一様に「存続は難しい」と話したと新聞で報道され、持ち帰り検討したいと表明したのは福津市長のみで、私たち地元住民もがっかりしました。

ところが、初期投資費用として示された92億2000万円～98億8000万円という数字は西鉄の言い値を真に受けた数字です。

そこで、会としては9月4日(月)に県庁を訪れ、6万1957名の署名を提出するとともに西鉄との価格交渉をするように要望しました。

なお、西鉄の社長は鉄道資産の譲渡価格を下げることも「検討する余地がある」とコメントしています。

その他の動き

9月13日(水)、新宮町に署名を提出しました。

また、同じ日には福津市議会で西鉄宮地岳線存続調査特別委員会が12月議会まで継続して審議することになりました。

なお、古賀・福津両市議会とも県と国に対して存続を求める意見書を提出することになっています。

今後の行事と活動

9月21日(木) 宮地嶽神社秋季大祭
～23日(土)

9月23日(土) 甘木鉄道見学会

10月8日(日) 津屋崎大漁祭

10月中旬 西鉄宮地岳線代替交通確保協議会

その他沿線の行事

9月28日(木) レール&ハイク～島あるきコース(西鉄新宮)

9月28日(木)・29日(金) 古賀放生会